

小倉記念病院 循環器内科日より

つなぐ

Vol.71

2024.7月

TAV in TAV という治療が
2023年4月に承認された。大動
脈弁狭窄症に対する治療法で、開胸
することなく、また心臓を止めるこ
となく、カテーテルを使用して患者
の心臓に人工弁を留置する
「TAVI」。2013年から始まっ
たこの治療だが、約10年前に入れた
人工弁が経年劣化し、再手術が必
要になるケースが出てきた。従来は
開胸手術で人工弁を外科的に摘出
し、大動脈弁置換術を行うか保存
療法しか選択肢がなかったが、新た
なTAVI弁を追加で留置する
TAV in TAVにより、再治療
が必要とされた時により低侵襲な
選択が可能になった。当院はこの治
療が行える北九州で唯一の施設だ。

循環器内科の白井伸二はTAVIプ
ロクター（指導医）の1人だ。小倉ラ
イプでは毎年教育的立場から
TAVIの手術ライブやセミナーを
行い、自身の技術を共有すること
を惜しまない。新しいデバイスや技術
をいち早く取り入れ、有効性を伝える
ことが小倉ライブの使命だと考えて
いるからだ。治療が必要としている
より多くの人々にこの治療がつか
るために、精力的に全国ひいては世
界を飛び回り、これからもTAVI
のトップランナーとして走り続ける。





第79回

小倉循環器内科セミナー

2024年 7月4日(木) 18:00~18:30開催



本邦から世界へ発信する肺高血圧症診療

座長 小倉記念病院 副院長 循環器内科主任部長 安藤 献児

講師 九州大学大学院医学研究院 循環器内科学 教授 阿部 弘太郎先生

参加方法



ZOOMによる
WEB参加のみとなります!

ZOOMの事前登録は不要ですが、
事前登録しておくことでリマインドメールが届きます。

PCの場合

小倉記念病院ホームページから①病院案内→②市民
公開講座・勉強会・研究会のご案内→③勉強会・研修会
→④zoomボタンをクリックで参加が可能になります。



スマホの場合

右記のQRコードを読み込んで
いただくと参加が可能になります。

